

来日50年目の京都外国語大教授

ジェフ・バーグランドさん(69)



①2018年は災害が多かった。自分のこ

れまでの人生経験からも、不利な時ほど力が出る。「力いっぱい生きよ！」

②京都では町家がど

新時代を拓く
— 東京の視点

異文化の力で元気に

んどん消え、地球規模では人類の存続に関わる気候変動が起きた。自然への感謝や「ほどほど」という謙虚さ、(白黒をつけない)「あいまいさ」が日本の良さだったが、今は透明性を求めすぎて「変な平等」が広まる一方、貧富の差が拡大した。大きな振り子が振りきった時代で、揺り戻しの時期にきている。

③阪神大震災と東日本大震災をはじめとする大災害だ。人類の存続の危機を感じた。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りして、自然界と共存しながら謙虚に生きていこうと思うようになった。

④外国人観光客や外

国人住民ともっと触れ合い、いろんな文化が溶け込んで日本が元気になるってほしい。日本が持つ「受信用力」を見直し、異文化の力により新時代をつくりましょ

質問項目

- ①新時代に込める思いを漢字1~4字で表現してください。理由も教えてください。
- ②平成はどんな時代でしたか。
- ③平成で最も印象に残った出来事は何ですか。
- ④元号が変わる新たな時代に、京都で期待することは。

【聞き手・菅沼舞】